

## ミニギャラリー

(敬称略)

### 熊野第一小学校 1年 しんたく みき

【評】安佐動物園に社会見学に行つて「一番心に残った「キリン」の絵をかきました。背の高い感じがよくあらわれていて、かわいい絵になりました。



### 熊野第一小学校 3年 寺本 なお

【評】文字のバランスを考えながら、一画一画をていねいに力強く書いています。



「天狗蝶」の名は、頭の先に天狗の鼻のような突起があることから付いています。これは、下唇のひげが長く伸びているのです。この仲間は世界中でも10種足らず、日本ではテングチョウだけです。県内に広く分布し、熊野でも初神の三谷川沿いや雲母林道などで見かけます。

はねを開くと40～50mmほどです。写真でお分かりのように、前はねの先は長方形に突き出しています。こげ茶色の地に、白と橙色の模様も独特で、見分けるのは簡単です。はねを閉じると目立たない灰色で、落葉や木の色とそつくりの見事な保護色です。

成虫で越冬し、春、暖かく

あります。サナギから羽化して成虫になるのは、県内では6月上旬、中旬頃です。暑い真夏はほとんど活動せず、秋に、前はねの先は長方形に突き出しています。こげ茶色の地に、白と橙色の模様も独特で、見分けるのは簡単です。

筆の里工房からゆるぎ観音へ行く途中に、大きなエノキの木があります。産卵や羽化が見られるかもしませんね。

【写真・文 関沢由美子】

## 熊野の自然 (162)

### テングチョウ

(テングチョウ科)



なると姿を現わします。写真是3月中旬に撮りました。

夏、秋、冬と過ごしたので、色は少し薄くなっています。落葉の上で日光を受け、体を温めているところです。体温が低すぎると活動できない

のです。

幼虫が食べるのは、ニレ科のエノキやエゾエノキなどの葉です。3月下旬～4月、母チョウはエノキの新芽の間に卵を産み、産卵がすむと一生を終えます。幼虫はトゲや突起がなく、緑色型と褐色型があります。サナギから羽化し

## 熊野町の火災と救急 平成15年1月中

火死救搬	災傷急送	件数	者数	件数	人數
2件	0人	69件	68人		

火災と救急の通報は119番  
その他、消防の問合せ・  
相談はこちら  
海田地区消防署熊野出張所  
TEL854-1103

熊野高校2年生  
尾野 めぐみさん

## 今月の題材

### 町の人口と世帯数 (前年同月比較)

平成15年1月31日 平成14年1月31日  
26,269人…人口…26,212人  
12,829人…男…12,828人  
13,440人…女…13,384人  
9,783…世帯数…9,633



「広報くまの」は再生紙に「エコマーク」と「ソイシール」の認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。